

(株)コレクティブパートナーズ
 常務取締役 藤方 徹 様、
 営業部長 桑原 尚樹 様



ガンは克服できる技術がいろいろ
 開発されています。そのひとつに、
 線虫でガンがわかる“スクリーニ
 ング”という方法があります。

ガンについて

100万人＝初めてガンです、と言われ
 ている人

もしガンが克服できれば、亡くなる原因
 の3割が無くなる、ということに
 今や、日本人の男性3人に2人、女性
 でも2人に1人がガンに罹り、3人に1人がガンで
 亡くなる時代

●メカニズム

【細胞分裂する際の遺伝子のコピーミスが、
 ガンの元】

分裂と増殖に関わる遺伝子の突然変異＝ガン細胞
 ガン細胞は一日に5,000個も生まれる
 免疫による監視を逃れ生き残ったガン細胞は、死ぬ
 ことができずとめどもなく分裂を繰り返すことに

●ダブリングタイム（分裂の期間）

ガンは30回分裂で1cmに（10年くらい）
 1cmから2cmはたった3回の分裂
 ガンは倍々に増えていく病気
 ※ステージⅣのガンが見つかったとして、必ず5mm
 の時があったということ

一番怖いのは肺がん 30日に1回分裂→進みが速い
**ガンの解決策は、ガンになりにくい身体作りと早期
 発見しかない**

ガン予防・早期発見するには

「自覚症状がない健康な時に」
 一次予防＝免疫機能向上、生活習慣の改善
 二次予防＝早期発見・早期治療

●現状

早期発見できれば生存率は高い
 クオリティオブライフも上がる

●早期発見のために

リスク検査…健康なうちから自身がガンになるリス
 クを統計的に知り、予防や精密検査を心掛けるきつ
 かけとなる検査

●線虫検査「N-NOSE」

15種類のガンに対応。線虫が見分ける感度は86.3%

●腫瘍マーカー検査

早期癌の発見には効力を発揮できない

おすすめするのは…ガンを
 光らせる最新技術「蛍光イ
 メージング」と、それに用
 いられる5-ALA（ファ
 イブアラ）

ガン細胞を光らせる「ALA」を使う

そして、そこだけ取り除くという手術が行われてる
 この技術を使ってガンを早期発見するメカニズム
 ALAを投与するとガンのみにポルフィリンが蓄積
 することが知られており、脳腫瘍では医療用医薬品
 としてすでに臨床の場で使用されている。今回、少
 量のALA接種後の尿中のポルフィリンを測定する



ことでがんの早期発見が可能なことを見出し、特許
 を取得

帝京大学医学部付属病院が学会発表＝信憑性が高い
 リスク評価「Noah」

ポルフィリン評価 → 今、ガン細胞があるか A～C

酸化ストレス評価 → 今、ガンを含む各種病気にな
 りやすい状態か A～C

小さいガンでも C 判定…微小なガンでも発見

●ガン予防メディカルクラブ

「まも～る」について

日本初のヘルスケアサービスを通じて、最先端のリ
 スク検査を受けることができ、ガンのリスクが高い
 という結果（C判定）が出た場合、ガンドックを
 “無料で”受けることのできる会員制メディカルク
 ラブ。無理なくガンの早期発見ができる環境を

個人プラン **がんどック受診サービス**

最先端の医療機器による精密検査をサポート

5年間・毎年20万円までのがんどックを無料で受診いただけます

がんドック受診サービス

期間	1年	2年	3年	4年	5年
費用	20万円	20万円	20万円	20万円	20万円

●個人プランの内容

法人プランもあり
 全国約700箇所の提携医療
 機関が利用できます。
 リスク検査「Noah」検査結
 果サポートデスクあり
 ピロリ菌感染リスク検査

（初回のみ）、セカンドオピニオン手配サービスも

- おしっこでスクリーニングできる検査
- 年間20万円まで検査が受けられる

誰もが平等にガンの早期発見をできる機会を
 皆様と共に広げていきたい。
 そしてガンで亡くなる人を無くしたい。

クラブ協議会

●前期決算について

福田和子会長が司会、押野一郎幹事が内容の説明
 をしました。

異議なしとして、承認いただきました。